

講義名	才)研究演習		
講義コード	45402	授業形態	演習
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
人間社会学部
学科
人間社会学科、観光学科、人間健康学科、
演習名
水野英莉ゼミナール（ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ）

概要説明
<p>社会学とジェンダー・スタディーズ、フィールドワークをテーマとしたゼミです。</p> <p>今年度の研究演習 では、主に次のことをやっていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、学内各種コンテストに出品（6月選書ツアー、9月新聞コンテスト、10月書評コンテスト） 2、各自の研究発表（毎回4名程度） 3、就活のための学内講習に参加 <p>ただし、新型コロナウイルスの感染拡大等の理由により、予定通りにならないときがあります。</p> <p>特に前期は遠隔による演習を展開します。各自、メールアドレスとパスワードの確認をお願いいたします。毎週ゼミの時間には、アプリを使って各自の問題関心や研究テーマについてウェブ会議をします。アプリはMicrosoft Teams を使います。教員の指示に従ってください。</p>

学位
博士（文学）

教員よりの要望
「楽しむために努力する」学生を歓迎します。熱意をもって研究を進めること、そして周囲の人への敬意を払うこと、コミュニケーションを大事にすることを学んでもらいます。

教員英字氏名
Eri Mizuno
研究室
研究棟 5404研究室
最終学歴
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修
主な研究活動・社会活動・研究業績

・『Just Surf-ただ波に乗る』（晃洋書房、2020）

・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).

・『不妊治療における民間医療の検討 漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから』杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、來田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』（尚学社、2012、142-172）

・『ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異 -』『スポーツとジェンダー研究8』（2010、4-17）

・『スポーツと差別・キャスター・セメヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって』好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、福垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の（いま）3』（明石書店、2011、85-110）

主な卒業論文のタイトル

- ・カミングアウトによって構築される親子関係（2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席）
- ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
- ・朝鮮学校における多様性教育の必要性
- ・障害者スポーツにおける感動ホルノの問題について（2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）
- ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち（2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）

趣味・特技

サーフィン、スノーボード

所属

人間社会学部 人間社会学科

所属学会

- 日本社会学会
- 関西社会学会
- 日本女性学会
- 日本スポーツ社会学会

専門分野

社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

選考方法

研究演習 の成績評価、面談で判断します。

担当科目

社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習 、研究演習 、卒業研究

備考

研究演習 を履修する人の条件
1、欠席をしない（通年3回でアウト）

評価方法

積極的な姿勢と課題の提出

通年3回以上の欠席は失格となる

実務経験の有無及び活用